

食品中の動物用医薬品検査結果（令和8年4月～6月）

動物用医薬品は動物における疾病の治療及び予防、並びに発育促進を目的として使用されています。畜水産食品中に残留する動物用医薬品が人の健康に害を及ぼすことのないよう、消費者庁は動物用医薬品について残留基準を設定しています。

当所では、市内流通及びインターネット購入品の畜水産食品について検査を行っています。今回は、医療局食品専門監視班が令和8年4月及び6月に収去及びインターネットで購入した食品の検査結果を報告します。

4月には、牛の筋肉1検体、豚の筋肉5検体、牛の脂肪1検体及び豚の脂肪5検体の計12検体について、検査を行いました。6月には、さけ目魚類6検体（ギンザケ4検体、アトランティックサーモン1検体及びアユ1検体）、すずき目魚類3検体（ブリ、シマアジ及びマダイ各1検体）及びエビ1検体（バナメイエビ）の計10検体について検査を行いました。

その結果、表1及び表2に示すとおり、全て不検出でした。

表1 畜産物の筋肉及び魚介類の検査項目、検査結果及び検出限界

検査項目	検 査 結 果					検出限界
	畜産物の筋肉		魚介類			
	牛筋肉 (1検体)	豚筋肉 (5検体)	さけ目 (6検体)	すずき目 (3検体)	エビ (1検体)	
【合成抗菌剤】						
ニトロフラントイン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.001
フラゾリドン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.001
フラルタドン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.001
マラカイトグリーン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.002
ロイコマラカイトグリーン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.002
エンロフロキサシン(シプロ フロキサシンとの和)	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
オキシリニック酸	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
オフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
オルビフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
オルメトプリム	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
クロピドール	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
サラフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ジフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファキノキサリン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファクロルピリダジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファジアジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファジミジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファジメトキシシ	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファセタミド	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファチアゾール	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファドキシシ	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファピリジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファベンズアミド	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファメトキサゾール	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファメトキシピリダジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01

表1(続き) 畜産物の筋肉及び魚介類の検査項目、検査結果及び検出限界

検査項目	検 査 結 果					検出限界
	畜産物の筋肉		魚介類			
	牛筋肉 (1検体)	豚筋肉 (5検体)	さけ目 (6検体)	すずき目 (3検体)	エビ (1検体)	
スルファメラジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファモイルダプソン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルファモノトキシシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルフイソゾール	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
スルフイソミジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ダノフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
チアンフェニコール	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
トリメプリム	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ナイカルバジン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ナリジクス酸	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ノルフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ピリメタミン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ピロミド酸	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
フルメキン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
マルボフロキサシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
ミロサマイシン	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01
【抗生物質】						
OTC、CTC及びTCの和*	N.D.	N.D.	-	-	-	0.02
オキシテトラサイクリン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.02
クロルテトラサイクリン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.03
テトラサイクリン	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.02
クロラムフェニコール	-	-	N.D.	N.D.	N.D.	0.005
【寄生虫用剤】						
レバミゾール	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	0.01

単位:ppm N.D.:不検出 -:実施せず

*:オキシテトラサイクリン、クロルテトラサイクリン及びテトラサイクリンの和

表2 畜産物の脂肪の検査項目、検査結果及び検出限界

検査項目	検 査 結 果		検出限界
	牛脂肪 (1検体)	豚脂肪 (5検体)	
【寄生虫用剤】			
イベルメクチン	N.D.	N.D.	0.005
エプリノメクチン	N.D.	N.D.	0.005
ドラメクチン	N.D.	N.D.	0.005
モキシデクチン	N.D.	N.D.	0.005

単位:ppm N.D.:不検出

【 検査研究課 理化学(残留物汚染物担当) 】